

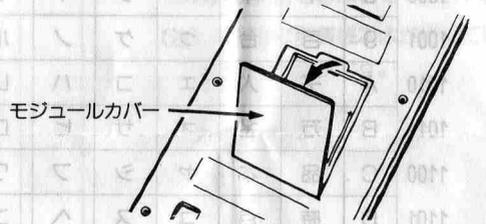
【ご注意】
このモジュールに収録されています文字・記号は5×7ドットで構成されていますので、表示・印字上文字・記号として正しく表現されない場合があります。

モジュールの取り付けかた・取りはずしかた

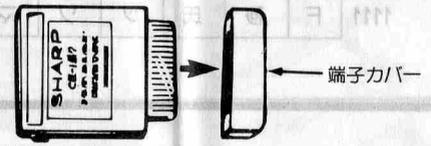
- モジュールを取扱うときは、静電気によりモジュールの内部が破壊されることがありますので特に気をつけてください。静電気は、空気が乾燥しているときに発生しやすく、ナイロンやビニール、ゴムなどをこすったり、衣服がすれ合った場合でも発生します。また、じゅうたんなどの敷物の上を歩いたりしますと発生し、体にたまりやすくなります。したがって、このようなときはモジュールを取扱う前にドアのノブや大きな机など（できるだけ金属部分が良い）に手を触れて、静電気を放出させてください。（この場合でもモジュールの端子には絶対に触れないでください。）
- モジュールを計算機に取り付けるとき、あるいは取りはずすときは、必ず**計算機の電池を取りはずして**おこなってください。

取り付けかた

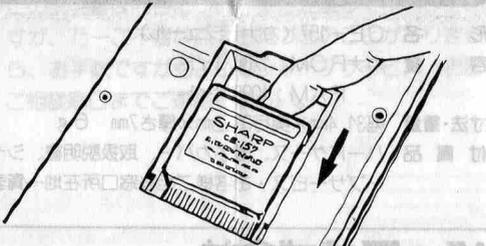
- ① 計算機の電源を切り、**電池を取りはずして**ください。
- ② 計算機の **[ON]** キーを押したままで、計算機裏面のオールリセットスイッチを約15秒間押ししてください。
- ③ モジュールカバーを取りはずしてください。



- ④ モジュールをハードケースから取り出し、端子カバーを取ってください。



- ⑤ モジュールを計算機のモジュールボックスに入れ、コネクタ部分に差し込んでください。



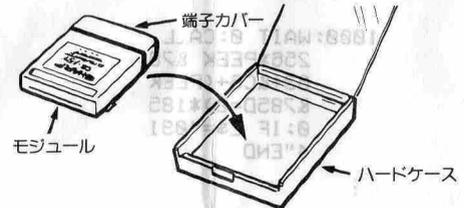
- ⑥ モジュールカバーを取りつけ、電池を計算機に入れてください。
- ⑦ 電源を入れたのち、**[CL] NEW 0 [ENTER]** と押して計算機内をクリアしてください。

取りはずしかた

- ① 計算機の電源を切り、**電池を取りはずして**ください。
- ② 計算機の **[ON]** キーを押したままで、計算機裏面のオールリセットスイッチを約15秒間押ししてください。
- ③ モジュールカバーを取りはずし、モジュールをコネクタ部から抜いてください。



- ④ モジュールを取り出し、端子カバーを端子にかぶせて、ハードケースに入れてください。



- ⑤ 計算機にモジュールカバーを取りつけ、電池を入れてください。
- ⑥ 計算機の電源を入れ、**[CL] NEW 0 [ENTER]** と押して計算機内をクリアしてください。

注) 万一、上記①②の操作をおこなわない場合、計算機が正常に動作しなかったり(⑥の操作時 **[CL]** キーで表示をクリアできなくなることがあります)またモジュールが故障する原因にもなります。
必ず①②の操作をおこなってください。

カタカナの入力方法

- ① **[カ]** キーを押して、表示部に「カナ」を表示させます。
- ② 「カナ」が表示されているときに、右側にカタカナあるいはカナ記号が記されているキーを押せば、それらのカタカナやカナ記号が表示されます。
- 「カナ」が表示されているときの各キーの入力内容
 - [SHIFT] [6]** キーに続いて押せば小文字が入力されます。
(■マークは小文字があることを示しています)
 - [E]** キーに続いて押せば大文字が入力されます。
 - [+]** キーに続いて押せば、上側の文字あるいは記号が入力されます。
 - [+]** キーに続いて押せば下側の文字あるいは記号が入力されます。
- 「カナ」が表示されているときは、アルファベットや数字が入力できませんので、これらを入力するときまた入力中の内容を訂正するときは **[カ]** キーを押して「カナ」を消してからキー操作をおこなってください。

例 「シャープ PC-1500」を入力します。

(**[CL]**) カナ →)

[SHIFT] [6] カ → 「カ」

[C] ョ → 「シ」

[SHIFT] [U] ャ → 「シャ」

[9] ャ → 「シャ」

[W] ャ → 「シャ」

[6] ェ → 「シャ」

[SPACE] → 「シャ」

カナ → 「シャ」

[P] ャ → 「シャ」

[C] ャ → 「シャ」

[+] → 「シャ」

[1] ャ → 「シャ」

[5] ャ → 「シャ」

[0] ャ → 「シャ」

[0] ャ → 「シャ」

カナ → 「シャ」

[SHIFT] [3] ャ → 「シャ」

●この取扱説明書はPC-1500の取扱説明書と合わせてお読みください。また、CE-153をご使用の場合は、その取扱説明書も合わせてお読みください。

- カナ記号の意味
 - [5]** ャ → 「 : だく点 (ハビブ…)
 - [6]** ェ → 「 : 半だく点 (ハビブ…)
 - [7]** ャ → 「 : 円記号
 - [SHIFT] [6]** ェ → 「 : } かぎかっこ (「」)
 - [SHIFT] [3]** ャ → 「 : }
 - [SHIFT] [=]** ャ → 「 : とう点 (句とう点のてん)
 - [SHIFT] [+]** ル → 「 : 句点 (句とう点のまる)
 - [SHIFT] [▶]** ャ → 「 : 中点あるいは中黒 (例 モモ・ミカン・リンゴ)
 - [9]** - } → 「 : ハイフンあるいは長音符
 - [-]** - } → 「 : (例 カー、アー…)

漢字を使うには

本モジュールには39字の漢字データが含まれています。この漢字はCHR\$命令を使って、コードからキャラクタに変換することにより、はじめて表示および印字をおこなうことができます。

各漢字のコードはコード表を参照してください。また、CHR\$命令の使いかたはPC-1500の取扱説明書を参照してください。

例 5千2百万点と表示させます。

```

RUNモード
PRINT "5"; CHR$ &8A; "2";
CHR$ &89; CHR$ &8B; CHR$ &
9D [ENTER]
      &8A=138
      &89=137
      &8B=139
      &9D=157
    → 5千2百万点
  
```

例 追加されたキャラクタ(裏面のキャラクタ・コード表を参照)を表示させるプログラム

```

10:FOR H=128TO 22
9
20:WAIT 50:CURSOR
8
30:PRINT H;" ";
CHR$ H
40:NEXT H
50:END
  
```

CE-153を使用いただく場合のお願い

CE-157を計算機に取りつけて、CE-153 (ソフトウェアボード) を使用するとき、CE-153付属のテープに記録されているアプリケーションプログラムおよび、取扱説明書のプログラム事例集に記載されているプログラムをお使いになる場合は、それぞれのプログラムを次のように変更していただきますようお願いいたします。

① 販売管理

```
1000:WAIT 0:CALL
256*PEEK &78
63+&C6+(PEEK
&785D=0)*185
0:Z1=VAL (
LEFT$ (Z$, 2)
):Z2=VAL (
RIGHT$ (Z$, 2)
):RETURN
```

```
1000:WAIT 0:CALL
&40C6:Z1=VAL
(LEFT$ (Z$, 2)
):Z2=VAL (
RIGHT$ (Z$, 2)
):RETURN
```

② 単語マスター

```
900:CALL 256*PEEK
&7863+&CA+(
PEEK &785D=0)*
1850:RETURN
910:CALL 256*PEEK
&7863+&C6+(
PEEK &785D=0)*
1850:RETURN
```

```
900:CALL &40CA:
RETURN
910:CALL &40C6:
RETURN
```

③ 星座の形

```
20:CLS :CALL 256*
PEEK &7863+&C6
+(PEEK &785D=0
)*1850
```

```
20:CLS :CALL &40C
6
```

④ お絵書き

```
5500:CALL 256*
PEEK &7863+&
C6+(PEEK &78
5D=0)*1850:
RETURN
```

```
5500:CALL &40C6:
RETURN
```

⑤ 在庫管理

```
1000:WAIT 0:CALL
256*PEEK &78
63+&C6+(PEEK
&785D=0)*185
0:IF Z$="091
4"END
```

```
1000:WAIT 0:CALL
&40C6:IF Z$=
"0914"END
```

●CE-153用のプログラムをご自分で作られる場合のCALL命令は、モジュールを使用しないときと同じ命令(CALL&40C6、CALL&40CA、CALL&40CE)をお使いください。

キャラクタ・コード表

●カナモジュールを使用することにより追加されるキャラクタ

上位ビット (上位桁) →	1000 1001 1010 1011 1100 1101 1110 1111								
	16進	8	9	A	B	C	D	E	F
0000	0	上	日	印	一	夕	ミ	明	
0001	1	下	月	。	ア	チ	ム	治	
0010	2	左	火	「	イ	ツ	メ	正	
0011	3	右	水	」	ウ	テ	モ	昭	
0100	4	入	木	、	エ	ト	ヤ	和	
0101	5	出	金	・	オ	ナ	ユ	オ	
0110	6	大	土	ヲ	カ	ニ	ヨ		
0111	7	小	生	ア	キ	ヌ	ラ		
1000	8	中	年	イ	ク	ネ	リ		
1001	9	百	台	ウ	ケ	ノ	ル		
1010	A	千	人	エ	コ	ハ	レ		
1011	B	万	名	オ	サ	ヒ	ロ		
1100	C	品	本	ヤ	シ	フ	ワ		
1101	D	時	点	ユ	ス	ヘ	ン		
1110	E	分	円	ヨ	セ	ホ	〃		
1111	F	秒	氏	ツ	ソ	マ	。		

左表の&80~&E5 (128~229) のカナおよび漢字は、すべてCHR\$命令を用いることにより使用することができます。

&A1~&DF (161~223) のカタカナ、記号はキーボードからも直接入力することができます。

&E6 (230)以降はキャラクタがありませんので、CHR\$で指定した場合意味のない表示になります。

なお、&は16進数を指定する記号です。
例 CHR\$&9C... "本" を指定 (CHR\$命令についてはPC-1500の取扱説明書を参照してください)

(注) ¥記号は計算機本体が持っているキャラクタです。

仕様

形名 CE-157 (カナモジュール)
 容量 カナROM: 1700/バイト
 RAM: 4096/バイト
 寸法・重量 幅31.4mm×奥行33.2mm×厚さ7mm 6g
 付属品 ハードケース、端子カバー、取扱説明書、シャープサービス・お客様ご相談窓口所在地一覧表

(ご注意)

●この説明書は内容について十分注意して作成していますが、万一ご不審な点・お気づきのことがありましたら、お手数ですがもよりのシャープサービス・お客様ご相談窓口までご連絡ください。

シャープ株式会社

本社 〒546 大阪市阿倍野区長池町22-22
 電話 (06)621-1221(大代表)
 産業機器事業本部 〒639-11 奈良県大和郡山形市美濃庄町492
 電話 (07435)3-5521(大代表)